

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	こども動物自然公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和6年度
施設所管課所	埼玉県営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	供用日・供用時間は、園内に掲示するとともに、ホームページ等で周知に努めた。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	利用料金の減免及び徴収は適正に行われている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	利用者から徴収した意見に対して適切に対応している。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	都市公園法等の関係法令を遵守し、適切な公園管理を行っている。
	適切な各種手続	B	公園マニュアルに基づく手続きに関し、事前報告等が適正な時期に行われていない事案が見受けられた。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	B	5項目のうち3項目の達成に留まった。
	事業の実施	A	・数多くのイベントを開催し、動物園の魅力発信に努めたこと。 ・アニマル基金で資金を募り、クオッカの常設展示を実現したこと。
	安全性の確保	A	法定点検をはじめ、日常点検・遊具点検などの公園施設の点検を行い、安全の確保に努めた。
	防災等適切な管理の履行	A	消火訓練(1月29日)、動物捕獲・避難訓練(2月19日)・防災訓練(3月5日)を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	指定管理業務の収支を適正かつ明確に管理している。
	事業計画との整合性	A	会計区分別に、適切な財務処理がなされるとともに、各種必要な保険に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	プライバシーマークを取得するとともに、職員への研修を通じ個人情報の適切な管理に努めた。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	委託業務・修繕工事は原則県内企業へ発注を行っている。
総合評価		B	

特記事項	特に評価すべき点	・アニマル基金で資金を募り、クオッカの常設展示を実現したこと。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・指定管理者で対応可能な範囲の清掃及び修繕を実施すること。 ・公園利用者の安全に係る施設改修等は、県へ要望をあげること。 ・法定点検で指摘された内容は、早期に改善対応を行うこと。 ・動物の逸走等を発生させない防止対策、 また貸出動物の現状把握を含め、動物管理を適正に行うこと。 ・再委託手続きや修繕承認等の各種手続きを適正に行うこと。